

## 平成 30 年第 3 回定例会 環境農政常任委員会

平成 30 年 12 月 18 日

### 意見発表

#### 亀井委員

環境農政常任委員会に付託されました諸議案に対し、公明党神奈川県議団として意見要望を申し述べます。

まず、神奈川県都市農業推進条例の改正案についてであります。県では、神奈川県都市農業推進条例の一部改正を予定しており、基本的な考え方について、平成 30 年 9 月に開催された当常任委員会で報告を受けたところであり、第 31 回の都市農業推進審議会の意見を踏まえ条例の改正素案を作成したとの報告がありました。審議会等における意見で、特に保全すべき農地として特出ししたことについて、農業振興地域全体を対象とすべき等の意見があったことを伺いました。特出しした地域地区を中心に、他の地域地区の底上げをすることについては理解できますが、仮に、特出しをせず全体を活性化するとした場合、全体的なスキームがどうなるかを分かりやすく御提示いただくことを要望します。そして、条例改正に当たっては、当然ですが、今まで以上の都市農業推進が図られることを強く要望いたします。

次に、かながわランドデザイン第 2 期実施計画点検報告書素案の小網代の森の年間利用者数についてです。年々実績値と目標値がかい離する中で、どう目標値に近づけるかをしっかりと検討する必要があると思います。理由として考えられるのは、場所については利便性の問題が大前提とは思われますが、特に入り口が分かりにくいこと、また、出口からの帰りの手段がないこと、また、せっかく来ていただいたにもかかわらず、距離が短く、再訪することをためらう等、いろいろ考えられると思います。また、ここは城ヶ島とも目と鼻の先にあるため、小網代の森と城ヶ島の発展をともに考えながら全庁的に進めていくべきとも考えます。2019 年度以降は、実績値と目標値のかい離がなくなるよう、知恵を絞り、三浦半島魅力最大化プロジェクトの核となるような取組を是非ともお願いいたします。

以上、意見要望を申し上げ、公明党神奈川県議団として当常任委員会に付託された諸議案に賛成し、意見発表を終わります。